

監訳者略歴

久繁 哲徳（ひさしげ・あきのり）

1949年岡山県生まれ。1976年岡山大学医学部卒業。その後、岡山大学大学院医学研究科終了、医学博士。1981年高知医科大学公衆衛生学教室助手。1985年～1988年ハーバード大学公衆衛生大学院、ジョンズホプキンス大学公衆衛生大学院、ペンシルバニア大学医学部、マクマスター大学医学部客員研究員。1991年鈴鹿医療科学技術大学教授。1994年徳島大学医学部教授。2003年医療テクノロジー・アセスメント研究所主宰、現在に至る。その間、2003年欧州WHO顧問、2005年カナダ医療経済研究所研究員。国際医療テクノロジー・アセスメント学会最優秀論文賞、他受賞。医療テクノロジー・アセスメント、医療経済学、EBMに関する著書、訳書、論文多数。

橋本 英樹（はしもと・ひでき）

1963年生まれ。1988年東京大学医学部卒、1997年東京大学医学博士。1999年Harvard School of Public Health公衆衛生学博士修了。帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講師などを経て、2007年より東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻教授（臨床疫学・経済学分野）、2012年より同・保健社会行動学分野教授。専門は医療経済学・医療サービス論・保健社会行動学。主な編著書、訳書として、橋本・泉田編. 医療経済学講義（東京大学出版会、2016）、川上・橋本・近藤編. 社会と健康；健康格差解消に向けた統合科学的アプローチ（東京大学出版会、2015）、矢野・橋本・大脇監訳. ロスマンの疫学：科学的思考への誘い、原書第2版（篠原出版新社、2013）、藤崎・橋本編. 医療コミュニケーション；実証研究への多面的アプローチ（篠原出版新社、2010）、他。